

## 教育長あいさつ



令和4年9月1日より教育長を就任いたしました 中原 博 でございます。

これまでの教職員人生の経験と蓄積を亀山市の教育のために注力して取り組んでいく所存です。「誰ひとり取り残さず一人ひとりが輝く教育」と「亀山で育ち、亀山で学び、亀山で暮らしてよかったなと思える教育」をキーワードに、まずは学校現場で直接指導に当たられている校長先生や園長先生とこのビジョンを共有し、学校・園の方針・取組につなげていきたいと考えます。子どもたちの笑顔とあいさつのあふれる学校・園づくりが進みますよう、亀山市教育大綱「学びあふれる教育のまち かめやま」の基本理念のもと、学校や園、生涯学習の取組を支援してまいります。



当市では、すべての市内小中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティスクールとして「地域とともにある学校づくり」を進めていただいております。地域の代表の方や保護者等の皆さんが、地域の子どものことを真剣に考え、どんな地域の子どもになってほしいか、そのためにどんなことができるのか、議論し、行事を企画していただいております。感染症拡大の影響で、活動に制限がありましたが、対策をしつつ徐々に活動

の再開を進めていただいております。また、地域の方々による「愛の運動」による登下校時の見守り活動や放課後子ども教室における運営、講師としての参画等に多大な尽力をいただいていること、とてもありがたく、感謝申し上げます。今後ともよろしく願い申し上げます。



さて、教育委員会の取組といたしまして1つ紹介します。毎年夏季に行われる「英語キャンプ」です。これは、市内の小学生(56年生)を対象に行われるもので、野外での飯盒炊飯や英語を使ったゲーム・活動などキャンプを通して英語に親しみ、楽しく学ぶというものです。小中学校の英語教諭はじめとする JTE (日本人英語指導者 Japanese Teacher of English) や ALT (外国語指導助手 Assistant Language Teacher) など豊富な外国語指導スタッフとともに

一日を過ごし、学校で学んだこと実際に活用する場面を創出し、英語や外国の文化に対する興味関心を高める活動です。平成30年度から始まり今年で4回目を終えることができました。(令和2年度は感染症拡大により中止) 地元亀山高校のボランティア部の協力も得て、楽しく過ごすことができています。感染症の影響で、場所や規模等を変更しつつも、継続して取り組んできた大切な活動です。参加者からは「英語で話していくうちに、人前で話すことが苦手だったけれど、少しは人前で話すことができて、とてもよかったです」「英語でしゃべりながらたくさんの人とふれあうことができました。いろんな ALT の先生たちと話すことができたので楽しかったです。またこのイベントに参加したいなと思います。英語を勉強したいなと思いました。世の中のいろんなことを勉強したいです。」など、素敵な感想が寄せられました。毎年申込者は40名ほどですが、少しでも学習に興味関心をもっていただけるよう、コツコツと取組を進めてまいります。



他にも、亀山ならではの教育、その学校・地域ならではの特色ある活動や取組がたくさんあります。教育委員会といたしましても、亀山市学校教育ビジョンや亀山市生涯学習計画に基づき、多方面からの力を結集して、取組を進めるとともに、子どもたちの笑顔あふれる、学校や学校と地域の活動を支援してまいりたいと考えます。

保護者、地域の方々、市民の皆様方のご理解・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。